



# ことしば



【学校教育目標】

「挑戦し、未来を拓く『琴芝っ子』の育成」

9月号



琴芝小学校運営協議会 CS 推進部会で、コミュニティ・スクールとして学校、地域、保護者で2学期に取り組むことについて具体的に話し合いました

## 2学期スタート!! ～実りのある学期に～

暑くて長い夏休みも終わり、学校に子ども達の元気な声が帰ってきました。子ども達は、家庭・地域において、学校ではできない、夏休みならではの経験や体験をしたことでしょう。始業式では、それぞれが充実した夏休みを過ごし、一回りも二回りも大きくたくましくなった姿がうかがえました。

さて、2学期は1年の中で最も長い学期です。残暑厳しい9月に始まり、勉強や運動に最高の季節である秋、そして寒風吹きさす12月まで、子ども達は、季節の移り変わりを肌で感じながら、様々な体験ができる学期でもあります。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋…、日本の秋を実感しながら、

季節に応じた教育活動を通して、感性を磨き、心身ともに成長してほしいと思います。

保護者、地域の皆様には、お気軽にご来校いただき、子ども達と一緒に活動していただいたり、子ども達の様子を参観していただいたりしながら、これまで同様、地域ぐるみで子ども達の成長を支えていただきますようお願いいたします。



### お願い

#### 琴芝小学校の校地内での自転車の通行について

校内での交通安全確保のため、次のように、子ども達に『自転車の通行の仕方』について指導しました。つきましては、保護者・地域の皆様におかれましても、校地内を通行される場合は、同様の方法で通行していただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

#### 【校地内での自転車通行の仕方】

**令和元年度2学期（9月）から、琴芝小学校の校地内では、自転車を降りて押して通行する**



### 校長のつぶやき

#### 『スポーツマンシップ ～今夏のスポーツから思うこと～』

今年の夏、上宇部中学校のバスケットボール部が全国大会に出場しました。琴芝小学校の先輩も、そのチームの一員として頑張ったそうです。先日、上宇部中学校の校長先生から、その大会の様子について話を聞きました。「全国大会では、惜しくも予選突破はならなかったが、全力を出し切り素晴らしい試合をしてくれた。そして試合後、誰に言われたわけでもなく、自主的に会場のゴミ拾いを行っていた。試合で頑張ったことももちろんだが、それ以上にそのことがうれしかった。」また、琴芝地域の方も「上宇部中のバスケットボール部は、地域でのボランティア活動にもとても積極的で、本当によくやってくれる。」と話されていました。試合の中でこそぞという時の力は、単に技術の上手い下手だけでなく、精神的な強さが大きくかかわってきます。日頃の技術的な練習はもちろん、準備や後片付け、また部活動以外のこと（学習やボランティア等）にも手を抜かず、一生懸命に行うことで、その力はあるのだと思います。文武両道とは、まさにこのことでしょう。

同じように、昨年のワールドカップサッカーで、日本チームがロッカールームを綺麗に掃除し感謝のメッセージカードを残した出来事やサポーターが試合後に会場内のゴミを拾う姿が思い出されます。また、今夏の甲子園で、デッドボールを受けた選手が、それは自分が上手く避けなかったからだと相手捕手や審判員に謝り、進塁せずに試合を続行して、その後ホームランを打ったシーンも記憶に新しいところです。

勝負を意識して、一生懸命努力することも大切ですが、それを通して『正々堂々』『感謝』『思いやり』等の心が育つことが何より大切だと思います。子ども達にも、様々なことにチャレンジし、最後まであきらめずに一生懸命努力し、心と体を鍛えてほしいものです。

